

囲碁・将棋大会10月例会結果

市内の囲碁・将棋同好会の例会結果です。

福津市将棋同好会 【1位】A北原秀誠 B宇都一男 C染森和治 D赤星文雄 E安波寛 F遠藤誠 【2位】A滝口純一 B工藤幸夫 C椎名淳 D出水平八郎 E山口和夫 F笠博昭 ■連絡先 吉村友行 ☎43・1308 ■毎週土曜日 大和公民館 10:00から

福津市囲碁会 【1位】①福田豊 ②三原敏男 ③千綿勝 ④木植宏 ⑤堺谷光男 ⑥廣瀬博喜 ⑦城野正雄 【2位】①吉田幸博 ②田中英則 ③中嶋孚 ④松尾正久 ⑤小田邦彦 ⑥宗平正 ⑦竹山晃 ■次回 1月17日(日)第3日曜日総会開催のため9:30受付締切 ■会場 市中央公民館 和室 ■連絡先 三原敏男 ☎42・3916 井本雅文 ☎42・0566

福津市美年囲碁会 【1位】①岩谷巖 ②佐藤弘 ③寛芳武 ④石井隆夫 ⑤加村光義 ⑥松尾正久 ⑦肥高勲 ⑧森山英明 ⑨内田義徳 ⑩春藤哲夫 【2位】①今丸渾 ②田中英則 ③木植宏 ④内場和光 ⑤永島和彦 ⑥安田礼一 ⑦森北新吉 ⑧豊川隼智 ⑨塚崎国茂 ⑩大塚俊一 ■次回 1月5日(火)、19日(火)10:00受付締切 ■会場 市中央公民館 和室 ■連絡先 満生忠雄 ☎43・2420

津屋崎囲碁同好会 【1位】A今丸渾 B井本雅文 C宮川義信 D山本正三 【2位】A魚住洋二 B中嶋孚 C藤井義孝 D竹山晃 ■次回 12月20日(日)10:00受付締切 ■会場 福津市文化会館 ■連絡先 永島和美 ☎52・5610

紙面の都合上、上位者のみの掲載です。(敬称略)

地域の日

●福津市郷育推進課(津屋崎庁舎) ☎52・4969

住民の皆さんが地域のことを考え、参加するきっかけとするため、奇数月の第3土曜・日曜日を「地域の日」と定めています。あなたも地域活動に参加しませんか。

「地域の日」の標語が決まりました



▲「地域の日」の目印

「地域の日」を広く周知するため、市内の中学2年生を対象に「地域の日」の標語を募集しました。309作品の応募があり、市長賞1人、会長賞1人、入選5人、佳作6人が選ばれました。会長賞は福岡東中学校の金子百香さんの「地域の輪 笑顔と命が育つ町」、会長賞は福岡東中学校の栗木敦也さんの「地域の日 みんなで思う 福津の心」が選ばれました。今後、選ばれた作品は、地域の日を周知するため、いろいろな場面で活用していきます。

あじさいロード

[地域婦人会だより]

宗像地区犯罪被害者支援協議会に参加して

11月4日に宗像警察署で開催された宗像地区犯罪被害者支援協議会の会議で、「飲酒ひき逃げ事件の遺族になつて」と題した遺族の講演がありました。遺族のかたは、「せつない」「悔しい」と胸のうちの話をし、二度と繰り返してはならないと強く訴えかけられ、講演を聞いていた私たちも胸が熱くなりました。飲酒運転は、この程度なら大丈夫だろうという少しの気のゆるみから事故が発生します。「飲酒運転は絶対しない! させない! 許さない!」を合言葉に、二度

と悲しみを繰り返さないようにしようと、一人一人が心に留めて誓っていきたく強く思いました。報告事項、11月11日 働く世代をがんから守る事業所フォーラムに参加 11月16日 福岡県交通安全県民大会に参加 12月6日 健康21世紀福岡県大会にて福津市地域婦人会手づくりせつけんを配布 問い合わせ 井手和子さん ☎42・2524

アンビシャス広場

●福津市郷育推進課(津屋崎庁舎) ☎52・4969



アンビシャス広場とは、子どもたちが放課後や休日に地域で安心して立ち寄ることのできる「居場所」です。

ふくまアンビシャス広場の紹介



▲科学実験の様子

地域のボランティアのかたや保護者の見守りの中、子どもたちは自由に外でボールや和ごま、室内でボードゲームや手芸を楽しんでいます。また、科学実験や田植え、稲刈りも活動に取り入れています。子どもたちが安心して楽しく過ごせる居場所を目指しています。対象地区 福岡小学校区 施設名 福岡小学校内アンビシャスルーム 開所日 毎週火曜・木曜日 問い合わせ 山口さん ☎090・6635・5396

心の歌

市内の愛好会のかたの作品です。一般投稿の締め切りは前月15日です。

受付 市中央公民館 ☎43・2100 FAX43・2868

「わたつみ短歌会」

舗装路を走る自動車クルマの音変わる
また降りだしし梅雨ふかき夜半
網笠を深く被りて立ちつくす
越前竹人形の抱くは三味線
鍵盤に奔る流れる丸き指
フジコヘミング「ラ・カンパネラ」
立秋を待たず鳴きいる法師ゼミ
涼の気配の流るるや今
走馬灯のごとき過ぎたる四十年
好き友ふえて早や古希迎ふ
母はいま忘我のふちに身をおいて
つないだ吾の指先をみる
風の音眠れぬままに起きいでて
古着の類を袋に詰める

川柳(虹の会)

おもしろいへのへのもへじウフフフ
よこをむくするととつぜん虫がいた
組体操仲間を信じ立ち上がり
下校中大きな犬が散歩中
年の瀬に運を注ぎ込む宝くじ
ダイケアで昔ばなしに花が咲く
老介護いつになったら春の風
リハビリの夫に野菊の寄り添うて
ピカピカに磨いたばかり大雨に
ありがとう産まれてくれて有難う

風が好き孫手づくりの風ぐるま
神無月癒やしのかめ(猫)よやすらかに
死を覚悟ウリ坊つれて街に出る
見上げると今日も元氣と白い雲
風邪の日のムニヤムニヤムニヤを抱いてやる
冬が来る前にも一度会いに行く
ユーモア賞あげよう父の菊創り
秋の彩恥ずかしがりのもみじかな
歳をひとつ引くことにした朝鏡
脱皮してアサギマダラに海がある

「一般投稿(短歌)」

背にリュック農家の庭に平伏して
父の乞ひたる米は三升
塩鯨浜防風に松露飯
思い出の味 今は何処に
又今年親しき友の文絶えて
思いめぐらすさよならの文
夏の日のヴィーナスラインの想い出よ
眼下に望む遙かな富士を
再シスコチンチン電車懐かしい
チャイナタウン リトル東京

「一般投稿(俳句・川柳)」

何よりの葉ふるさと便届く
砲丸の自己新出せり孫の言ふ
淋しさの迫る机上や蘭の花
整然と並んだ列の月夜かな
お茶室も秋の気配かすきま風
草叢やズボンにからむ牛膝いぢぢ
露まとい無花果実る垣根越し
着物きて我も一役文化の日

(敬称略)